

# 特別支援学校（聴覚障害）における乳幼児教育相談者・相談件数

資料3-2

平成29年7月現在、乳幼児教育相談を実施している特別支援学校（聴覚障害）100校。（ ）内は、相談件数

		0歳児	1歳児	2歳児	合計
総面談者数計		749名 (8,325)	678名 (10,621)	787名 (17,243)	2,214名 (36,189)
定期的支援者数計		609名	569名	635名	1,813名
通学児	通学児計	601名 (7,889)	565名 (10,329)	634名 (16,794)	1,800名 (35,012)
訪問児	訪問児計	8名 (8)	4名 (63)	1名 (39)	13名 (110)
不定期	不定期児計	140名 (428)	109名 (229)	152名 (410)	401名 (1,067)

※ 平成29年度文部科学省「特別支援教育に関する実践研究充実事業（聴覚障害乳幼児教育相談研究会成果報告書より）」

# 保健、医療、福祉と連携した 聴覚障害のある乳幼児に対する教育相談充実事業

令和3年度予算額（案） 0.1億円  
（前年度予算額 0.2億円）

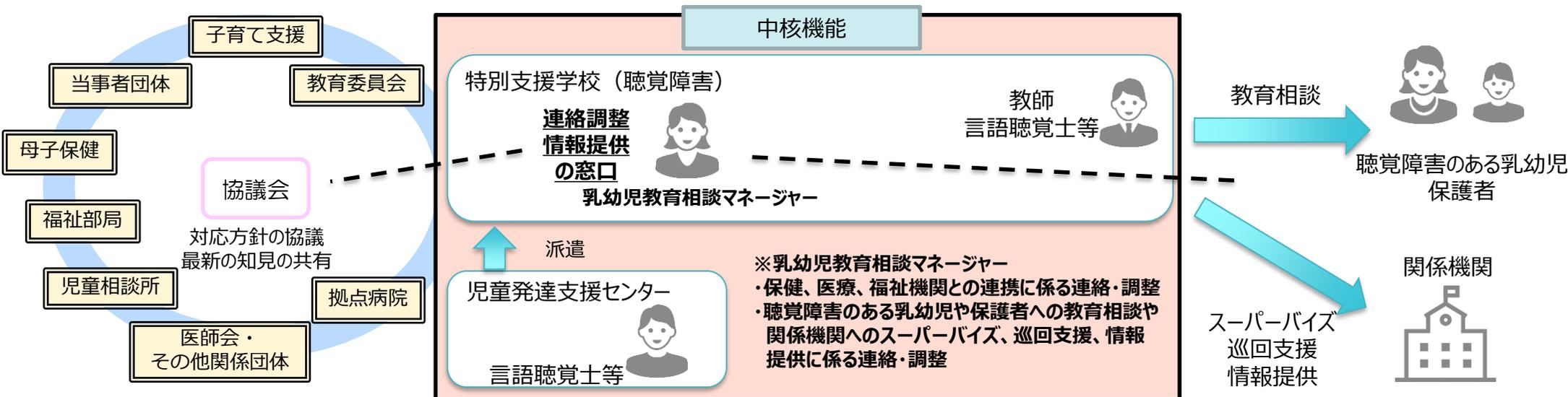


## 背景説明

聴覚障害児には早期からの支援が必要であるが、現状は身近な地域での就学前の療育の場が少なく、また地域格差も見られる。現在も聴覚障害を対象とする特別支援学校においては、地域の聴覚障害児やその保護者に対して教育相談を行っているが、保健、医療、福祉など厚生労働行政と連携して最新の知見を得るとともに、学校内の教育相談に係る体制を強化することにより、さらに充実することが求められている。

## 事業内容

- 特別支援学校（聴覚障害）における乳幼児教育相談の拡充
  - ・保健、医療、福祉機関など、厚生労働行政との連携により得られた最新の知見に基づく教育相談の実践
  - ・教育相談を行うための学校内の体制強化（乳幼児教育相談マネージャーの配置）
- 乳幼児教育相談に係るモデルの普及（国）



<b>対象校種</b>	公立の特別支援学校（聴覚障害）
-------------	-----------------

<b>委託先</b>	都道府県等教育委員会
------------	------------

<b>箇所数</b>	4箇所
<b>単価</b>	248万円/箇所
<b>期間</b>	1年

<b>委託対象経費</b>	事業実施に必要な経費（謝金、旅費、消耗品費等）
---------------	-------------------------